

鹿児島県立 鹿児島中央高等学校



KAGOSHIMA CHUO HIGH SCHOOL CAMPUS GUIDE



ともに新たな時代を創る

～鹿中央 Spirit Pride～



マスコットキャラクター
『ダンクン』



校章

- 鹿児島中央高等学校校歌
作詞 迫 桐 十
作曲 迫 新一郎
- 一 南の瑠璃晴天の
空高く 燃えて聳ゆる
桜島
自主独立の
若人の意気天を衝く
桜島 燃えて聳ゆる
燃えて聳ゆる
- 二 南の紅き珊瑚の
育つて 黒潮寄する
さつまがた
好學つとむ
若人の心に結ぶ
さつまがた 紅き珊瑚樹
紅き珊瑚樹
- 三 南の朝日子そらに
地には花 匂ゆたかに
美し郷
敬愛ここに
若人の園ははつらつ
朝日子の 金と輝く
金と輝く

校 是

五訓目

志操は高く品類ある青年を養成し
易しくかつ学習道に専心せよ
其に加藤和（同）をなすべし
自主自立 責任と定意せよ
積極敢為 自ら運命を開拓せよ

三個領

自主 (自主独立)
好学 (好学愛知)
敬愛 (敬天愛人)



中央生の一 日(朝課外のある日)

7:30	登校
7:35	朝課外
8:30	SHR
8:45	1限
9:35	1限終了
12:35	昼食
13:20	清掃
13:35	5限
14:25	5限終了
16:25	7限終了
部活動	
19:00	下校
(18:30)	(冬時間)



国指定登録有形文化財 本館エントランス



鹿児島中央高校が所在する加治屋町に縁のある英傑たち！

鹿児島中央高校の名物☆団訓☆(団体訓練)

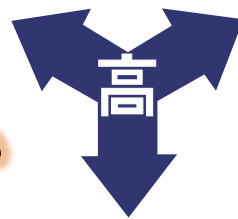
本校の創立時から行われている伝統行事の1つです！
今年で61年！令和の時代も歴史を刻んでいきます！

足並み揃えて…
1・2・3・4
月に1回実施中



3年生ラスト団訓(帽子投げ)





造士館プロジェクト

協働的な活動のなかで主導的な役割を担い、科学的な思考により、さまざまな課題を解決できる術を身に付け、未来を担う人材の育成 ～現代の「造士館」を目指して!!～

研鑽により探究活動を深化
時代の要請に応える
リーダー的人材を育成

研修による研鑽

先端機関研修
SSH研修旅行
SSH講演会
意識調査アンケート

研究成果発表

探究コンテスト
SSH交流フェスタ
SSH生徒研究発表会
科学の甲子園
理科研究発表大会

科学部

科学の祭典
出前授業の運営補助
コンテストへの参加

全ての教科

データサイエンスへの取組
ICTを活用した授業
論述における科学的考察
英語によるスピーチ など
全職員による指導体制

小・中学校との連携

生徒による出前実験教室
中学校研究発表会の提供
一日体験入学での発表

産官学の連携により
日本をイノベイトできる
科学技術系人材の輩出

企業等との連携

城山観光（株）
小正酒造 など

大学との連携

鹿児島大学
鹿児島国際大学
志学館大学 など

学術機関との連携

県立博物館
いおワールド水族館
市立科学館 など

探究基礎・情報Ⅰ

情動的リテラシー
・ICT機器の基本操作
科学的リテラシー
・知識や基本技術の習得
学術的リテラシー
・先行研究のリサーチ

地域との連携

課題研究の展示
実験教室等の運営補助
県立博物館との協定

探究活動は全ての
活動につながる

探究教本「探究のいろは」

・科学哲学
・プレゼン練習
・必要な知識や技術
・論文検索
・実験基礎

新たな人材の育成が
地元への還元を通じて
さらなる深化へつながる

21世紀型 郷中教育

・上級生が下級生と、卒業生が在校生と協働して課題研究を進める
・本校卒業後、各上級学校や研究機関で先頭に立って活動する
・協働的な探究活動により研究が深化するシステム



鹿児島中央高校は、平成30年度に文部科学省からSSH（スーパーサイエンスハイスクール）に指定され、探究的な活動を中心とした取組を行っています。課題研究を行うことにより、思考力や表現力等を伸ばす教育を行っています。

1 年次の主な取組

課題研究に必要な知識・技術と科学的な思考を身につけ、課題研究の過程を学びます。

開眼ゼミ



複数の大学の研究室を紹介します。
令和4年度に続き「夢ナビプログラム」を実施し
興味のある学問について調査・研究を行いました。

学問探究



班のメンバーと協働し、学問について調査した内
容をスライドにまとめます。各部門の代表になっ
た班は、学年代表選考会で発表しました。

5つの実験



「計画▶実験▶まとめ」のサイクルで、物理・
化学・生物・地学・環境の5つの分野の実験を
行いました。計画・実験操作・データ整理方法
などを班で話し合いながら進めます。

SSH先端研究機関研修



学問探究優秀発表班が参加しました。

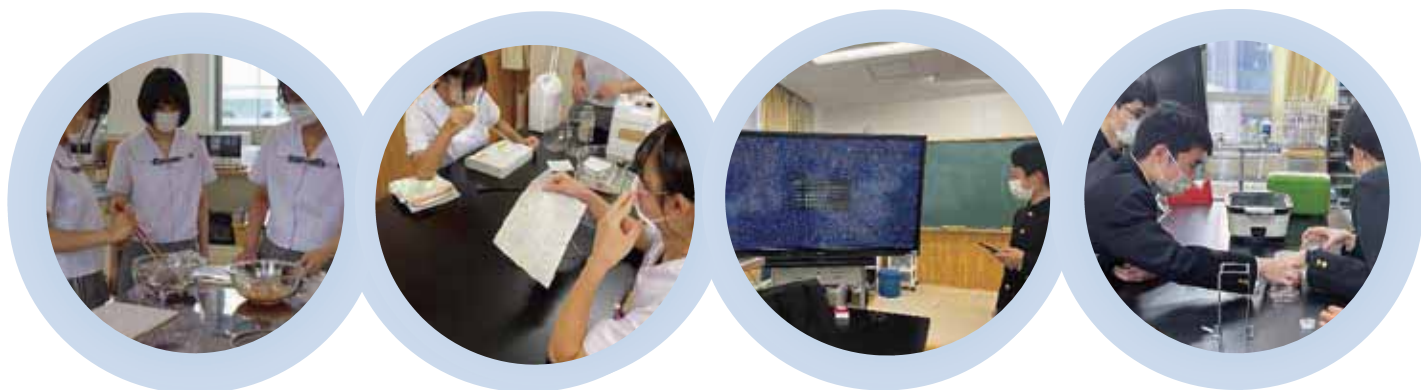
【令和5年度分訪問先】

九州大学水素エネルギー国際研究センター
九州国立博物館、日産自動車九州株式会社

2年次の主な取組

本格的な課題研究が始まります。次のサイクルで進めます。

「課題の設定」▶「調査・研究」▶「整理・分析」▶「まとめ・発表」▶「振り返り・課題の更新」



94班が、それぞれのテーマに沿って研究を進めました。課題へのアプローチ方法は様々です。

中間報告会



4月から取り組んできた研究について
ポスターにまとめて中間報告をしました。

発表会参加



2年次の途中から様々な発表会やシンポジウム等で研究活動成果を報告しました。

3年次の主な取組

研究の総まとめ。ポスター・研究論文を作成しました。

最終報告会

令和5年度は宝山ホールで実施しました。
全ての研究班がステージ・ポスターで課題研究の成果を発表しました。



SSH生徒研究発表会



8月9・10日 神戸国際展示場
探究Ⅲ研究班 参加

SSH科学講演会



本校SSH運営指導委員
宮原 隆和 様に講演していただきました。
生徒からの質問にも丁寧に答えていただきました。

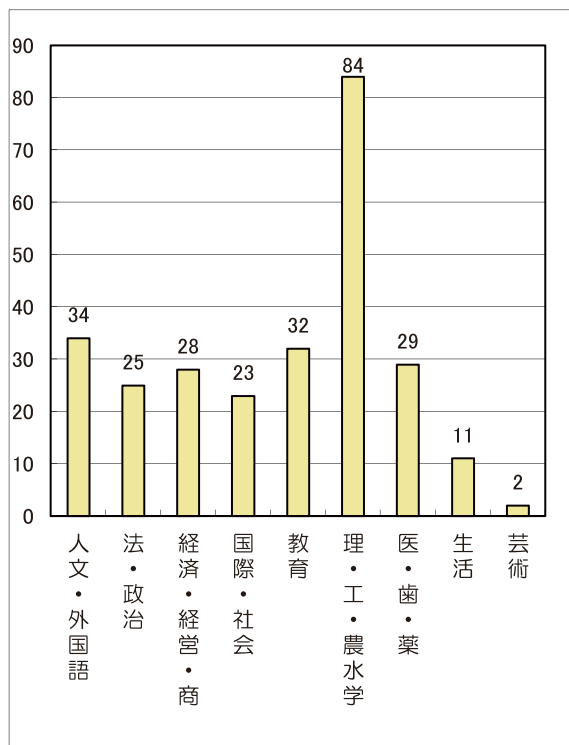
鹿児島中央高校 SSH特設ホームページ



<https://sites.google.com/view/kchssh/ssh>



大学・短大等進学者の学問系統分類（現役）



令和5年度 大学・短大等の合格者数（過年度卒含）

設置区分	大学名	合格者数	設置区分	大学名	合格者数	設置区分	大学名	合格者数
国立大学	東北大	1	公立大学	横浜市立大	1	私立大学	法政大	2
	筑波大	1		大阪公立大	2		明治大	1
	埼玉大	1		兵庫県立大	1		早稲田大	1
	千葉大	1		周南公立大	2		立命館大	3
	電気通信大	1		下関市立大	3		関西大	1
	東京大	1		高知工科大	1		近畿大	11
	東京学芸大	1		北九州市立大	5		関西学院大	5
	東京農工大	1		福岡女子大	1		九州産大	5
	信州大	2		長崎県立大	5		西南学院大	4
	京都大	1		熊本県立大	4		福岡大	42
	岡山大	2		宮崎公立大	1		福岡工大	8
	広島大	4		名城大	1		崇城大	14
	山口大	3		公立大合計(その他含む)	30		鹿児島国際大	67
	九州大	2	私立大学	青山学院大	3		鹿児島純心大	5
	九州工大	4		学習院大	2		志学館大	43
	福岡教育大	4		慶応大	1		第一工科大	5
	佐賀大	10		駒澤大	4		合計(その他含む)	303
	長崎大	8		上智大	1	他	鹿児島県立短	23
	熊本大	10		専修大	3		航空保安大学校	1
	宮崎大	5		中央大	2		防衛大学校	2
	鹿児島大	125		東海大	1		水産大学校	1
	国立大合計(その他含む)	198		東京理大	1		合計(その他含む)	44

教育課程

令和6年度入学生：1学年時の正課授業時数

週時数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
教科	国語		地理歴史		数学			理科	保健体育		芸術		外国語			家庭	情報	学校設定科目		L H R														
科目	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学ⅢA	化学基礎	体育	保健	美術音楽ⅠⅡⅢ から選択	英語ⅠⅡⅢ コミュニケーションⅠⅡ	論理・表現Ⅰ	家庭基礎	情報Ⅰ	探究基礎	探究Ⅰ																	

※2学年以降は希望により文系・理系のコースに分かれ、選択科目も増加し、興味関心や進路希望に合った授業を受けることができます。
 ※「探究基礎」は「科学と人間生活」を、「探究Ⅰ」は「総合的な探究の時間」を代替しています。

授業風景



放課後自習の様子

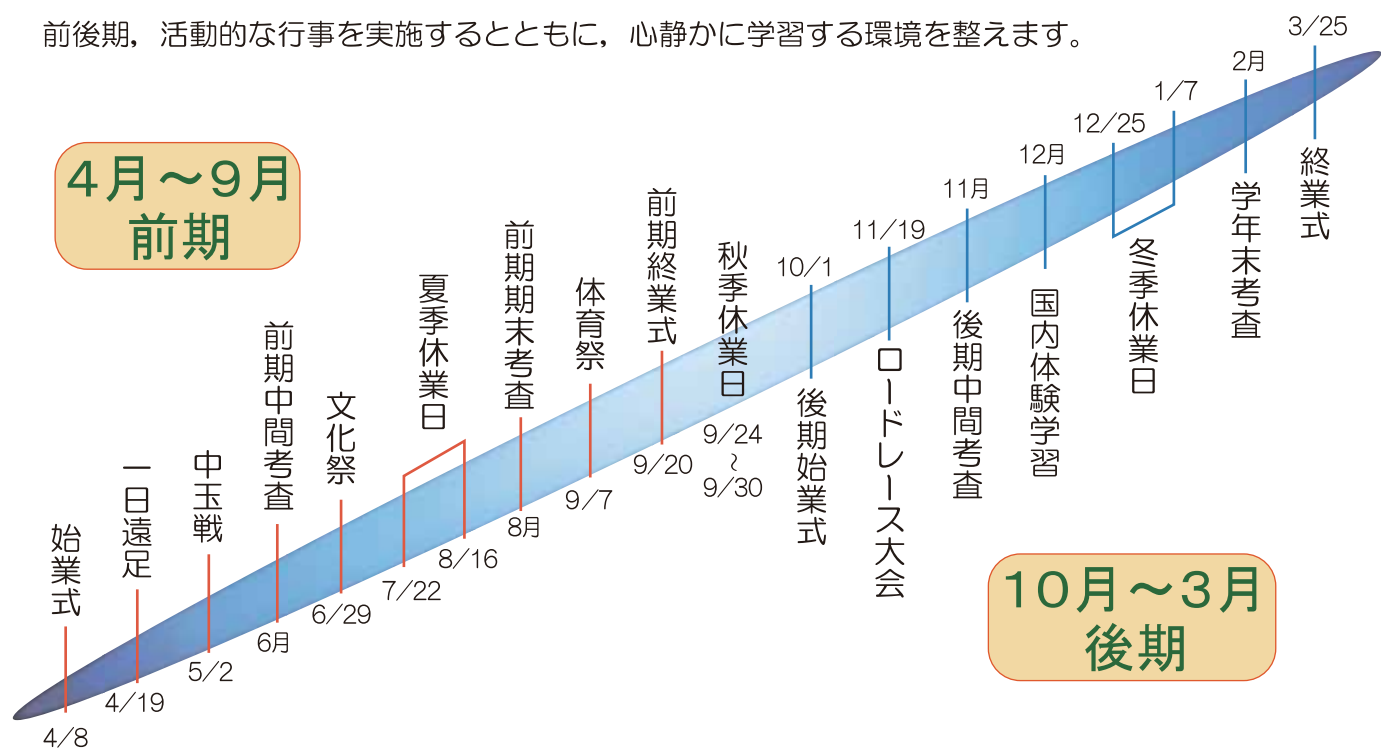


放課後自習

放課後、学習スペースや空調完備の自習室で自学自習ができる環境があります！

2学期制

前後期，活動的な行事を実施するとともに，心静かに学習する環境を整えます。



一日遠足



中玉戦(玉龍高校とのスポーツ交歓会)



国内体験学習



体育祭



クラスマッチ



文化祭



クリーン作戦



芸術鑑賞会



卒業式

部活動紹介

体力を伸ばし、精神力を鍛える体育系

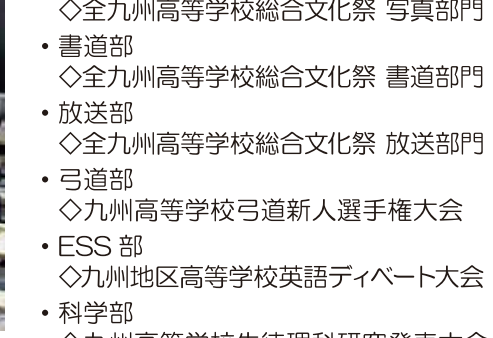
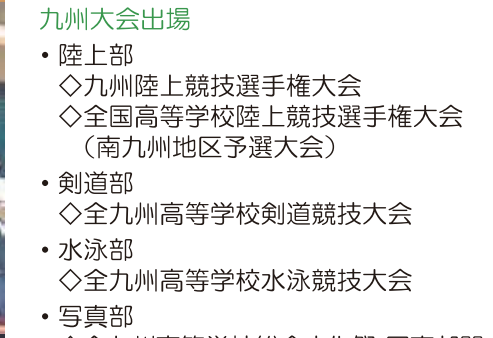
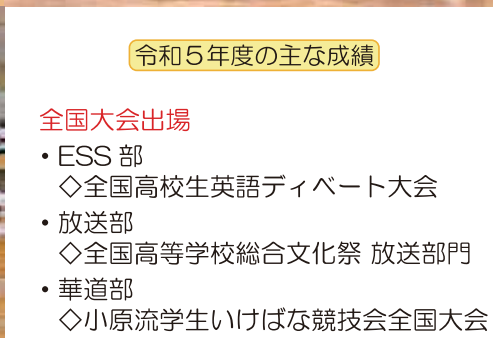
技術を磨き、豊かな感性を育てる文化系

＜体育系＞

- ・サッカー
- ・ソフトテニス
- ・バスケットボール
- ・ハンドボール
- ・バレーボール
- ・バドミントン
- ・陸上競技
- ・硬式テニス
- ・水泳
- ・野球
- ・剣道
- ・弓道
- ・卓球
- ・応援団
- ・ダンス
- ・空手道（同好会）

＜文化系＞

- ・放送
- ・ESS
- ・科学
- ・演劇
- ・音楽
- ・書道
- ・美術
- ・写真
- ・合唱
- ・茶道
- ・華道
- ・JRC インターアクト
- ・漫画研究会（同好会）



令和5年度の主な成績

全国大会出場

- ・ESS 部
◇全国高校生英語ディベート大会
- ・放送部
◇全国高等学校総合文化祭 放送部門
- ・華道部
◇小原流学生いけばな競技会全国大会

九州大会出場

- ・陸上部
◇九州陸上競技選手権大会
◇全国高等学校陸上競技選手権大会（南九州地区予選大会）
- ・剣道部
◇全九州高等学校剣道競技大会
- ・水泳部
◇全九州高等学校水泳競技大会
- ・写真部
◇全九州高等学校総合文化祭 写真部門
- ・書道部
◇全九州高等学校総合文化祭 書道部門
- ・放送部
◇全九州高等学校総合文化祭 放送部門
- ・弓道部
◇九州高等学校弓道新人選手権大会
- ・ESS 部
◇九州地区高等学校英語ディベート大会
- ・科学部
◇九州高等学校生徒理科研究発表大会

文武両道を目標に、部員全員で練習方法や内容、時間等を創意工夫して充実した活動を行っています。



中野 亮
(九州大学 工学部)

私は、県内有数の進学校ということで鹿児島中央高校への進学を決意しました。個性豊かな同級生と共に高校生活を過ごしていく中で、純粋にこの仲間たちと楽しみ、勉強や部活動で大変なことがあっても支え合いながら頑張ろうと思うようになりました。また、中央高校は非常に立地が良く、加治屋町は明治維新ゆかりの地です。そんな恵まれた環境の中で、行事など楽しむべき時は楽しみ、真剣に取り組むべき時は真剣に、そんな生徒たちが多いのも魅力だと思います。

もう2度と来ないこの貴重な高校の3年間は、あっという間に終わります。そしてそれは自分次第でいくらかでも良い物にすることができます。先生方やかけがえのない仲間たちと、この3年間で楽しんでください！



齊藤 七海
(鹿児島大学 医学部)

沢山の新しい友達に囲まれ緊張していた入学式を今も覚えています。高校3年間は、中学校とは違い課題が多く、勉強内容も難しく正直大変なことが多かったです。ですが勉強だけではなくて部活やボランティアなどの校外活動にも励み、学力だけではなく自分の様々な部分を成長させることができたと思います。また、中央生は勉強と学校行事のメリハリがあり、体育祭や修学旅行などの学校行事はとても楽しく、一生大切にしたいと思う友達も沢山できました。そんな中央高校に入学して本当に良かったと感じています。

高校生活は、どれだけ自分から進んで行動するかが充実できるコツだと私は思います。中央高校には支えてくれる仲間や熱心な先生方が沢山います。失敗を恐れずに、積極的に色々なことに挑戦して楽しい3年間にしてください！



二石 悠正
(広島大学 法学部)

私は鹿児島中央高校に入学して、この上なく充実した高校生活を送ることができました。近年改修工事されて新しく綺麗になった校舎では気持ちよく過ごすことができ、また、多くの親身になってくれる先生方のおかげで、勉強はもちろん、部活、学校行事等にも一生懸命に励むことができました。

中央高校に入学して最も良かったと思ったことは、自分と同じように高校受験を乗り越えてきた同級生たちと常にライバルとして成績を高め合うことができたことです。一生懸命に勉強する同級生たちに負けたくないという思いが、大学受験までの勉強のモチベーションになり続け、それが大学合格につながったと確信しています。

鹿児島中央高校で出会えた先生方、友達と過ごした3年間は私にとって本当に大切なものでした。皆さんも是非鹿児島中央高校に入学して充実した高校生活を送ってください。



国内体験学習（東京ディズニーランド）



かごしま国体観戦



記念講演 吉俣 良さん（13期生）来校

在校生からのメッセージ

～令和5年度 生徒会長（60期生）～

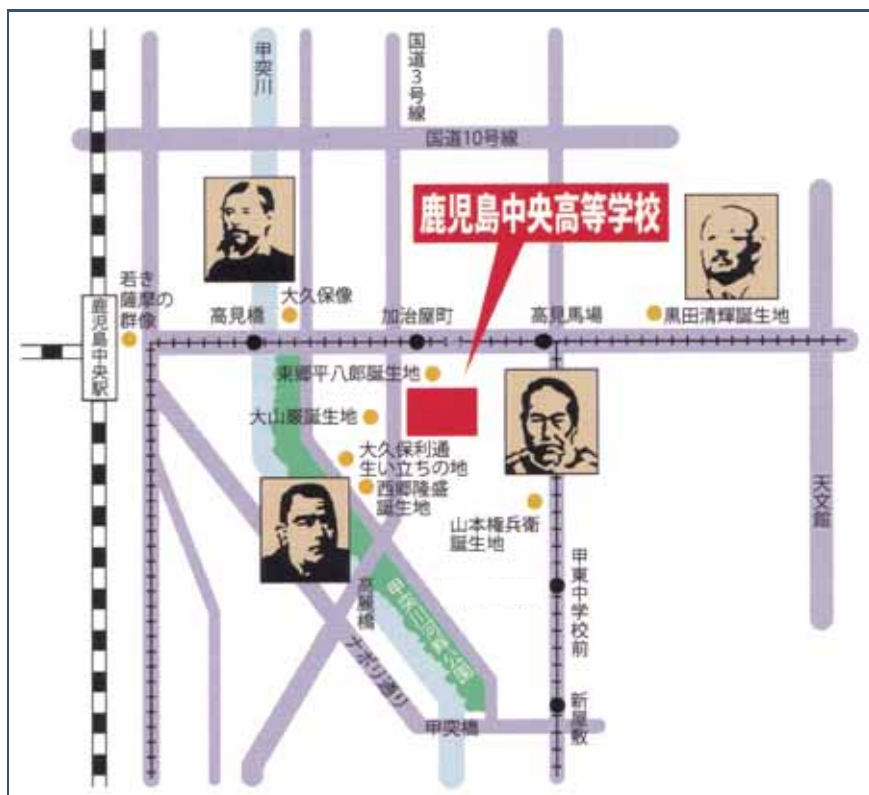


桃北 光基
(出水中学校出身)

皆さんこんにちは。鹿児島中央高校は、「動の前期」「静の後期」からなる2学期制の学校です。前期は文化祭、体育祭、鹿児島玉龍高校とのスポーツ交歓会（通称：中玉戦）といった活動的な行事が多く、全校一丸となって盛り上がっています。そして先生方の手厚いサポートを受けながら、仲間と共に心静かに学習に励む「後期」です。改修工事を終えた新たな学び舎は、放課後や休日にも利用できる自習室など、学習環境が充実しています。また体育系・文化系合わせて約30の部活動や同好会、SSH（スーパーサイエンスハイスクール）指定校としての探究活動に、多くの生徒が意欲的に取り組んでいます。

新たに始まる高校生活には、様々な不安や心配事があると思いますが、本校では、助け合い一緒に高め合える友達がきっと出来ると思います。歴史的偉人を数多く生み出した加治屋町の地で、文武両道の学びが出来る高校生活を送ってみませんか。皆さんのご入学を心からお待ちしております。

～鹿中央 Spirit Pride～



鹿児島県立鹿児島中央高等学校

〒890-0846 鹿児島市加治屋町10番1号
TEL.(099)226-1574 FAX.(099)223-2409
<http://chuo.edu.pref.kagoshima.jp/>



JR 鹿児島中央駅より 徒歩約 10 分
市電 加治屋町電停より 徒歩約 2 分